

都市再生整備計画（第6回変更）

た か さ き し ちゅう しん し が い ち
高崎市中心市街地地区

群馬県 た か さ き 高崎市

平成23年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	群馬県	市町村名	たかき 高崎市	地区名	た か き し ちゅうしん し が い ち 高 崎 市 中 心 市 街 地 地 区	面積	122.0 ha
計画期間	平成	18 年度 ~	平成	22 年度	交付期間	平成	18 年度 ~ 平成 22 年度

目標

メインテーマ 【 都市機能が集積し、コンパクトでにぎわいとおもいやりのあるまちづくり 】

目標① 「商業・福祉・文化」が融合し、「何度でも訪れたくなる」まちをつくる。
目標② 「住む人を育むゆとり」と「内からのにぎわい」を感じるまちをつくる。
目標③ まちなか散策や買い物など、歩行者の歩きやすい(移動しやすい)まちをつくる。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

◎高崎駅西口周辺におけるまちづくり
・高崎駅周辺(西口)土地区画整理事業 (17.8ha／S55認可／施行中)
・西口線周辺土地区画整理事業 (2.6ha／H3認可／施行中)
・高崎駅西口周辺での「市街地再開発事業」及び「優良建築物等整備事業」(計9地区／H2～／施行済及び施行中)
・「人・みち・歴史 まちなか再生構想(夢は力)」策定／H15全国都市再生モデル調査
・高崎駅周辺交通バリアフリー基本構想／H17
・高崎駅ステーションルネッサンス／H16～17(高崎市・JR東日本他)
◎高崎市は、「新幹線」「高速自動車道路」等の広域ネットワークの結節点にあり、本地区はその交流拠点として、区画整理による面的整備と市街地再開発等による建築物整備を進め、複合的で立体的な都市基盤整備を進めている。
◎急激な都市機能の集積とその反動である空洞化を経て、現在では駅前商業ゾーンに個性的な小型専用店舗が多く出店し、休日は多くの若者でにぎわっている。

課題

【 個別施策連携の相乗効果により、「まちの魅力」と「まちへの愛着」を創出することが急務である 】

・これまでの整備手法が独立しているため、統一コンセプトが希薄となり、相互の連携が図りにくい。よって、統一したまちづくりの方向性を定める必要がある。
・幹線道路等の基盤施設は概成したが、まちなかの歩行系支援策は充分ではない。このため、中高年の定住者や来訪者にとっても住みやすく歩きやすいまちづくりが求められている。
・中心商業地としての活気はあるものの、高崎市の表玄関にふさわしい景観整備が遅れている。また文化的な活動拠点としても、そのポテンシャルを活かしきっている状況とはいえない。
・駅周辺での日常的な交通渋滞解消のため、公益施設へのアクセス時間を短縮する方策の検討が必要である。
・高崎駅東口は「業務ゾーン」としての特性が強いものの、近年では個々の商業施設の立地が進んでいる。このため、駅の東西エリアが共に賑わいを創出できるよう、土地利用計画と施設計画が整合した一体的で複合的な整備を図ることが急務である。
・東口駅前広場の正面には、(主)前橋高崎線(W=32)が走り、特に通行量の多い朝夕の歩行者の横断は大変に危険な状況である。このため、バリアフリー化された安全な歩行経路の確保が急務であるとともに、公共交通へのアクセス性の向上を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)

【 訪れるひとが満足を・住む人がおもいやりを感じるまちづくりを目指す 】

・拡散型の都市構造を再構築した「コンパクトで効率的なまちづくり(コンパクト・シティー)」を推進する。なかでも本地区はその「コアゾーン」として位置付け、「商業・福祉・文化の複合拠点づくり」を目指す。
・「高崎市第4次総合計画(H13)」に基づき、「高崎駅周辺交通バリアフリー基本構想(H17)」と連携した「ユニバーサル型中心市街地」の形成を推進する。
・区画整理に伴う移転によってリニューアルした商店街では、まちなか活性策を推進し、「個性ある店舗の集積」を目指す。
・区画整理と再開発等による土地の合理的活用をすすめ、公共的なオープンスペースを確保し、「のびやかで住むことに価値を感じる」都市型住宅地を整備する。
・幹線歩道とまちなか細街路をリンクした「まちなか散策回廊」を構築し、「歩いてたのしいまちなか」の創出を目指す。
・まちなかを周回する公共交通ネットワークを構築し、公益施設へのアクセス性向上と環境負荷の低い都市構造を実現する。
・高崎市の核としての都市機能を備え、商業と業務に加え都市型住居をも融合した、公共交通を重視した機能的でバリアフリー化されたまちをつくる。

目標を定量化する指標

指 標		単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
①まちなか環境に対する満足度up		%	定住者・来街者アンケートにおけるまちとして満足度向上	都市基盤整備やまちなか施設(商業・福祉・文化)の充実により「住みたい・訪れたい」という魅力を高める。	38	平成15年度	65	平成22年度
②地区内定住人口の増加		人	定住夜間人口の増加	地区内定住者の増加により、内からの賑わいを推進する。	4,326	平成17年度	4,700	平成22年度
③まちなか歩行者の増加		人/日(10h)	休日まちなか歩行者の増加	歩行空間の整備を図り、歩きやすく(移動しやすく)歩きたくなるまちなか環境を創出する。	69,353	平成16年度	78,000	平成22年度
④商品販売額の増加		億円/年	中心市街地地区内への来街者増加に伴う商品販売額の増加	まちなかへのアクセス性と歩きやすさを向上させることにより来街者とその滞留時間を増やし、商業活動の活性化を図る。	750	平成17年度	850	平成22年度
⑤歩行空間に対する満足度		% (率)	駅周辺の歩行(歩道)空間に対する満足度の向上	バリアフリー化されて歩きやすく移動しやすい安全な歩行経路を確保し、駅周辺の歩行空間に対する満足度を高める	58	平成18年度	87	平成22年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
◎「商業・福祉・文化」が融合し、「何度でも訪れたくなる」まちをつくる。 ・「土地区画整理事業」と「市街地再開発事業」等により、個性的で吸合力ある中心商業地の基盤整備を推進するとともに、都心居住者のための機能的な「まちなか住宅地」を整備する。 ・「高崎駅西口線」と関連ネットワークを形成する主要な市道については、「高崎市の顔」となり、地区内居住者及び来街者の質的要求に応える、高品位の都市景観と「バリアフリー化された歩行空間」を創出する。 ・「高崎病院」の更新事業を促進し、高度な機能が集積した拠点医療施設として位置付ける。 ・地区西部のJT駐車場跡地には、図書館を併設した「(仮)医療保健センター」を建設し、「福祉・文化」のコア施設とする。	・基幹事業：道路「高崎駅西口線整備事業」 ・基幹事業：道路「市道A631号線他2路線市道整備事業」 ・基幹事業：高質空間形成施設 緑化施設「高崎駅西口線歩道景観整備事業」 ・基幹事業：高質空間形成施設 緑化施設「東二条線歩道景観整備事業」 ・基幹事業：高質空間形成施設 電線類地下埋設施設「公益施設アクセス道路整備事業」 ・基幹事業：土地区画整理事業「高崎駅周辺(西口)地区」 ・基幹事業：土地区画整理事業「西口線周辺地区」 ・関連事業：電線類地中化事業「市道西一条通り他2路線」 ・関連事業：高崎病院更新事業「独立行政法人国立病院機構高崎病院」 ・関連事業：公益施設整備事業「JT駐車場跡地地区」 ・関連事業：優良建築物等整備事業「八島町南地区」 ・関連事業：優良建築物等整備事業「高崎駅西口第四地区」 ・関連事業：優良建築物等整備事業「高崎駅東口第八地区」 ・関連事業：市道広小路栄町線歩道整備事業
◎「住む人を育むゆとり」と「内からのにぎわい」を感じるまちをつくる。 ・「高崎城址お濠」は、まちなかの「親水空間」として修景施設整備や歩道景観改善と水質浄化を行い、「緑にとけ込む歩行空間の形成」と「人々の心に残る都市景観の創出」を図る。 ・東口駅前広場に隣接して「イベント広場」を整備し、周辺商業施設への買物客や駅乗降客を中心に、地域コミュニティコアとして利用を推進する。 ・「庁舎文化施設周辺、中心商店街」には、昼間のみならず「夜間のにぎわい」を創出する「にぎわい創出支援事業(ライトアップ等)」を地元との協働で推進する。 ・個性的でモデル的な「南銀座商店街」、「西一条商店街」等については、一層の活性化支援を行い、「内からのにぎわい」を創出する。 ・空き店舗を活用した「シネマテーク高崎(街角シアター)」を運営している「NPO法人高崎コミュニティシネマ」に対し活動支援を行い、まちなかの文化交流スポットとしての役割充実を推進する。 ・駅西口の中心商業地域では、町内会・商店街組合と協働した「まちなか花いっぱい事業」を推進し、「花」によって彩られた都市景観を創出する。	・基幹事業：地域生活基盤施設「高崎駅東ロイベント広場整備事業」 ・基幹事業：高質空間形成施設 緑化施設「お濠周辺修景施設・歩道整備事業」 ・提案事業：地域創造支援事業「お濠周辺環境整備事業」 ・提案事業：まちづくり活動推進事業「庁舎文化施設周辺・中心商店街にぎわい創出支援事業」 ・提案事業：まちづくり活動推進事業「コミュニティシネマ事業」 ・提案事業：まちづくり活動推進事業「まちなか花いっぱい事業」 ・関連事業：モデル商店街活性化支援事業
◎まちなか散策や買い物など、歩行者の歩きやすい(移動しやすい)まちをつくる。 ・「独立行政法人国立病院機構高崎病院」外周部にアクセス道路を整備し、周辺公益施設の利便性向上を図ると共に、「ぐるりんバス」の新規ルートを設定し、まちなか公益施設間の移動円滑化を推進する。 ・「バリアフリー特定路線(西口駅広、高崎駅連雀町線他2路線)」については、歩道の段差解消と誘導ブロック設置を行い、歩行弱者に配慮したまちなか歩行環境を整備する。 ・「JR高崎駅」や市庁舎を起点として中心市街地を回遊する「まちなか散策回廊」には、ベンチ等を設置し居住者や来街者のまちなか散策を誘導する。 ・東口駅前広場には、駅構内の改修を含めた「東口ペDESTリアンデッキ」を整備し、バリアフリー化された安全で移動しやすい、歩行経路を確保する。 ・長距離路線バス発着の効率化と、公共交通に対する利便性(接続性)の大幅な向上を目的として、東口駅前広場を改修し「複合交通ターミナル」を整備する。 ・高崎駅東口駅舎へのペDESTリアンデッキ接合に合わせて、駅舎本体の耐震改修を行い、安全な歩行経路の構築を推進する。 ・高崎病院地内と高崎駅前(東部)に「ぐるりんバスステーション」を設置し、各種公益施設へのアクセス性向上と、まちなか公共交通の利用促進に努める。	・基幹事業：道路「バリアフリー特定路線歩道改築事業」 ・基幹事業：高次都市施設「人工地盤(東口駅前広場ペDESTリアンデッキ)整備事業」 ・基幹事業：高次都市施設「高崎駅東口複合交通ターミナル整備事業」 ・基幹事業：人にやさしいまちづくり事業「高崎駅舎改修整備事業」 ・提案事業：高崎駅駅舎耐震改修事業 ・関連事業：公共交通(ぐるりん)利用促進事業 ・関連事業：公益施設アクセス道路整備事業 ・関連事業：歩行系ネットワーク(まちなか散策回廊)整備事業
その他 ◎交付期間中の事業管理について 交付期間中の円滑な事業推進のため、関連部署間の連携に努め、事業進捗管理や事業効果等について定期的な協議を行う。 ◎事業期間終了後の展開 本整備計画の終了後についても、継続的なまちづくりの推進に努める。特に既成まちづくり組織のNPO化による「自立したまちづくり」への展開を促進する。	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費		4,066	交付限度額		1,724.5	国費率		0.424	(金額の単位は百万円)						
基幹事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		高崎駅西口線整備事業	高崎市	直	W=28m/L=180m	平成18年度	平成20年度	平成18年度	平成20年度	67	67	67	0	67	
		西一栄通り整備事業	高崎市	直	W=9m/L=210m	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	58	58	58	0	58	
		東一栄通り整備事業	高崎市	直	W=7m/L=160m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	19	19	19	0	19	
		市道A631号線整備事業	高崎市	直	W=7m/L=110m	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	16.5	16.5	16.5	0	16.5	
		バリアフリー特定路線(西口広域)歩道改善事業	高崎市	直	A=9,400㎡	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度	97	97	97	0	97	
		バリアフリー特定路線(道玄町)歩道改善事業	高崎市	直	L=200m	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	0.9	0.9	0.9	0	0.9	
		バリアフリー特定路線(東一栄)歩道改善事業	高崎市	直	L=60m	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	2.1	2.1	2.1	0	2.1	
		バリアフリー特定路線(東山崎)歩道改善事業	高崎市	直	L=215m	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	15	15	15	0	15	
公園															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設	緑化施設	高崎駅西口イベント広場整備事業	民間	間	A=1,700㎡	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	79	79	79	0	79	
		高崎駅西口線歩道景観整備事業	高崎市	直	—	平成18年度	平成20年度	平成18年度	平成20年度	42.5	42.5	42.5	0	42.5	
		東二条橋歩道景観整備事業	高崎市	直	A=500㎡	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	40.9	40.9	40.9	0	40.9	
		お瀬川辺修景施設・歩道整備事業	高崎市	直	W=2.5m/L=276m	平成18年度	平成23年度	平成18年度	平成22年度	221.5	177.1	177.1	0	177.1	
		公益施設アクセス道路整備事業	高崎市	直	L=200m	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	32.5	32.5	32.5	0	32.5	
高次都市施設	人工地盤(ベストラッシュ)	人工地盤(ベストラッシュ)	高崎市	直	A=2,310㎡	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	2,013.3	2,013.3	2,013.3	0	2,013.3	
		複合交通ターミナル	高崎市	直	A=5,000㎡	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	210	210	210	0	210	
既存建築物活用事業															
土地区画整理事業		高崎駅周辺(西口)地区	高崎市	直	17.8ha	昭和55年度	平成26年度	平成18年度	平成22年度	1,325.1	619.6	619.6	0	619.6	
		西口線周辺地区	高崎市	直	2.6ha	平成3年度	平成22年度	平成18年度	平成22年度	684.5	47	47	0	47	
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
地区再開発事業															
人にやさしいまちづくり事業		高崎駅舎改修整備事業	高崎市	直	A=285㎡	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	117.4	117.4	117.4	0	117.4	
バリアフリー環境整備促進事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型	拠点開発型	高崎市	直	—	平成18年度	平成22年度	平成18年度	平成22年度	33.5	33.5	33.5	0	33	
		沿道等整備型	高崎市	直	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	330.1	330.1	330.1	0	330	
		密集住宅市街地整備型	高崎市	直	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	20	20	20	0	20	
		耐震改修促進型	高崎市	直	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	20	20	20	0	20	
		街なみ環境整備事業	高崎市	直	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	20	20	20	0	20	
住宅地区改良事業等															
郷土共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										5,062	3,655	3,655	0	3,655	
提案事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	お瀬川辺環境整備事業	高崎城址お瀬川辺	高崎市	直	—	平成18年度	平成22年度	平成18年度	平成22年度	33.5	33.5	33.5	0	33	
	耐震改修	高崎駅駅舎耐震改修	高崎市	直	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	330.1	330.1	330.1	0	330	
事業活用調査															
まちづくり活動推進事業	商店街活性化	庁舎文化施設周辺・中心商店街	高崎市／中郎名店街、道玄町大手町、大手町駅前通り、南銀座、西一栄通り、五番街商店街	直／間	—	平成18年度	平成22年度	平成18年度	平成19年度	70	28	23	5	23	
		シネマテーク高崎	高崎コミュニティシネマ	間	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成22年度	160	12	5	7	5	
		まちなか花いっぱい事業	高崎市、町内会、商店街	直／間	—	平成19年度	平成22年度	平成19年度	平成19年度	20	20	20	0	20	
合計										614	424	412	12	411	
										合計(A+B)		4,066			
(参考)関連事業															
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれか○)				事業期間		全体事業費				
					直接	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度					
土地区画整理事業(特会・都市再生)	高崎駅周辺(西口)地区	高崎市	国土交通省	17.8ha	○	○	○	○	昭和55年度	平成26年度	19,474.5				
土地区画整理事業(都市再生)	西口線周辺地区	高崎市	国土交通省	2.6ha	○	○	○	○	平成3年度	平成22年度	3,633				
電線類地中化事業	市道西一栄通り他2路線	高崎市	国土交通省	—	○	○	○	○	平成18年度	平成22年度	160				
高崎駅西口線他1路線	中心市街地地区	群馬県・高崎市	国土交通省	1,600m	○	○	○	○	平成19年度	平成20年度	100				
独立行政法人高崎病院更新事業	高崎病院地内	独立行政法人高崎病院・高崎市	総務省	RC7階	○	○	○	○	平成17年度	平成21年度	10,000				
公益施設整備事業	JT駐車場跡地地区	高崎市	厚生労働省	0.5ha	○	○	○	○	平成17年度	平成22年度	5,000				
優良建築物等整備事業	八島町南地区	民間	国土交通省	RC14階	○	○	○	○	平成17年度	平成18年度	2,200				
優良建築物等整備事業	高崎駅西口第四地区	民間	国土交通省	RC8階	○	○	○	○	平成20年度	平成22年度	3,300				
優良建築物等整備事業	高崎駅東口第八地区	民間	国土交通省	S17階	○	○	○	○	平成19年度	平成23年度	2,420				
公共交通(くるりん)利用促進事業	中心市街地内	高崎市	国土交通省	—	○	○	○	○	平成19年度	平成22年度	70				
公益施設アクセス道路整備事業	市庁舎周辺地区	高崎市	国土交通省	W=8.5m/L=340m	○	○	○	○	平成22年度	平成22年度	65				
歩道整備事業	市道広小路栄町線	高崎市	国土交通省	W=12m/L=220m	○	○	○	○	平成22年度	平成22年度	40				
歩行系ネットワーク整備事業	中心市街地内	高崎市	国土交通省	W=3m/L=1,000m	○	○	○	○	平成22年度	平成22年度	24				
モデル商店街活性化支援事業	中心市街地内	南銀座、西一栄通り商店街	—	—	○	○	○	○	平成19年度	平成22年度	9				
合計											46,485.5				

都市再生整備計画の区域

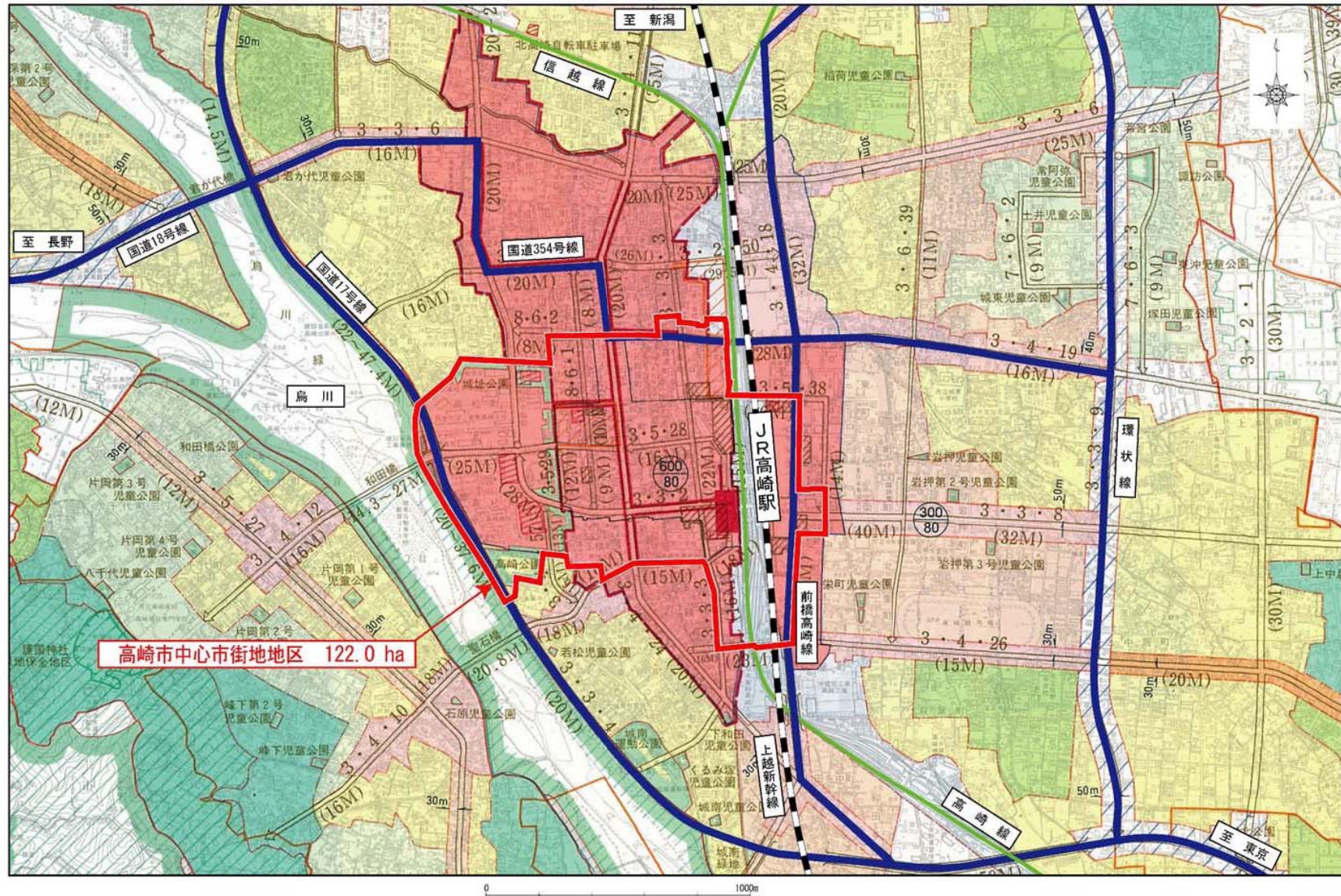
たか さき し ちゅうしん し が い ち
高崎市中心市街地地区（群馬県高崎市）

面積

122.0 ha

区域

八島町、旭町、通町、砂賀町、田町、連雀町、新町、真町、
羅漢町、元紺屋町、白銀町、栄町、東町の一部



たかさき

高崎市中心市街地地区(群馬県高崎市) 整備方針概要図

目 標	「都市機能が集積し、コンパクトで にぎわいとおもいやりのあるまちづくり」	代 表 的 な 指 標	まちなか環境に対する満足（ % ）	38（H15年度） →	65（H22年度）
			地区内定住人口の増加（ 人 ）	4,326（H17年度） →	4,700（H22年度）
			まちなか歩行者の増加（人/日10h）	69,353（H16年度） →	78,000（H22年度）
			商品販売額の増加（億円/年）	750（H17年度） →	850（H22年度）
			歩行空間に対する満足度（ % ）	58（H18年度） →	87（H22年度）

